

久蹴会OBチームの発足について

予ねてより、OB会活動の柱としてあげておりましたOB間の交流の形として、役員会でOBチームの発足を検討しておりましたが、2018年より正式にOBチーム「久蹴会 久我山FC」 および「久蹴会 久我山FCシニア」の発足について、下記のとおり基本格子がまとまりましたので、ご報告いたします。

■目的

「世代を繋げる」

國學院久我山高校サッカー部と國學院久我山高校サッカー部OB会『久蹴会』をより密接に繋げお互いに永く影響し合える関係性を作ること ⇒如いては「現役支援」にもつながる

■基本理念

～年をとっても美しく勝て！～

世代を超えて仲間と楽しくボールを蹴ろう

規律を守り誇りと勇気をもって 責任を果たそう

たがいに感謝の心をいただき 明るいきずなを作ろう

たゆまざる努力に自らを鍛え たくましく生きよう

■施策

施策として2018年度から下記OBチームを発足させ、公式戦への参戦をおこないます。

① 久我山FC

所属カテゴリー：東京都社会人サッカー連盟

概要：大学体育会およびプロクラブに所属しない高校を卒業した若手選手を中心としたチーム

登録：初年度より東京都3部に所属

意義：

- ・サッカー選手・指導者として文武両道の理念を持つ社会人の輩出。
- ・毎年70人近い選手が卒業している中で、サッカーができる場所を提供する。
特にBチーム、Cチームの燃え尽きていない選手の居場所を確保する。
- ・若い卒業生がしっかりした組織運営を経験することで経営の視点をもつこと。

② 久我山FCシニア

所属カテゴリー：東京都社会人シニアサッカー連盟

概要：久我山高校サッカー部OBで40歳を超えた選手で発足

登録：東京都社会人シニアサッカー連盟3部からのスタート

意義：

- ・OBの絆を深め、永く仲間とサッカーを楽しむこと
- ・帰属意識を高め、現役への支援をおこなっていくこと。

■運営体制

運営母体：久蹴会

スタッフ：

- ・久我山F C代表 大庭（40期） 運営 菅田（60期）、山本研（67期）
- ・久我山F Cシニア代表 松村（33期） 運営 土持（43期）、関（43期）

■サッカーをする環境

平日夜間、土日朝：本気でうまくなりたい社会人のための「社会人強化会」

主な活動場所：品川区南ふ頭公園、江東区新砂運動場、できれば久我山高校グラウンドも
久我山高校現役との練習試合など

■費用

ユニフォーム：

- ・久我山F C サプライヤー「プーマ」 22,000円程度（または12,000円程度※）
※プーマ世代の若手はパンツ・ソックス現役時代の物を流用
- ・久我山F Cシニア サプライヤー「スポルメ」 22,000円程度

部費：個人登録費およびチーム活動費（OB会費含む）として

- ・久我山F C 年間20,000円～23,000円（推定）
- ・久我山F Cシニア 年間15,000円（推定）

なお、久蹴会から東京都社会人連盟および東京都社会人シニア連盟への登録費等を負担するものとする。

※2019年度以降は総会で方針決定するものとする。

トップチーム：東京都社会人連盟への加盟登録費51,000円 および東京都社会人リーグの運営費用 約90,000円

シニアチーム：東京都社会人シニア連盟への登録費 80,000円 およびJ F A登録費24,000円

■その他

文武両道、世界基準、一流志向をコンセプトに掲げる早稲田フットボールグループ（代表は50期 岩崎勇一郎さん）との連携をおこないたいと考えております。

- ・Jリーグ参入を本気で考えている早稲田ユナイテッド（関東リーグ2部）との連携
- ・海外挑戦者の支援に特化したグローバルサッカークラブであるHBO東京（東京都社会人2部 監督は43期土持 大さん）との連携

以上